

健康局

誰もが健康に生活するために

健康局では、健康づくりの支援、様々な病気の予防や治療、生活衛生の向上、安全な水道水の供給などを通じて、すべての国民の健康で快適な生活の実現に取り組んでいます。



Mission

日本は、戦後、高い教育・経済水準、保健・医療水準に支えられ、健康寿命が世界最高水準を達成し、衛生環境も他国と比較して高い水準を維持しています。しかしながら、私たちの「健康」を取り巻く状況は、依然として様々な課題を抱えています。新型インフルエンザ等は、近年でも日本だけでなく世界各国の人々に脅威を与えています。多くの患者さんが、がんや難病等により、今なお長期にわたる療養生活に苦しんでいます。感染症やがん等は誰もが罹患する可能性があり、私たちの「健康」は、何気ない日々の暮らしの中で失われるリスクがあります。すべての国民が「健康」で幸せに暮らせる社会を実現するため、これらのリスクに対して、医療機関や民間団体等と一体となり様々な予防策や支援策を講じることが求められています。

政策紹介 1

脅威を与え続ける感染症への対応

2009年、新型インフルエンザA(H1N1)が世界規模の大流行(パンデミック)となり、国内でも死者が出ました。

近年では、重症熱血小板減少症候群(SFTS)の症例が国内で初めて確認されたほか、中国では鳥インフルエンザA(H7N9)の人への感染が確認される等、感染症は依然として世界各地で脅威を与えています。感染症を取り巻く状況は常に変化し続けます。そのため、厚生労働省をはじめとした行政は、迅速に適切な対応策を講じるため、平時からその準備に尽力しています。

新型インフルエンザや新感染症については、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」の施行、政府行動計画やガイドラインの策定、治療薬の備蓄、ワクチンの生産体制の整備や国際連携に基づく情報収集などの危機管理に取り組んでいます。他の感染症についても、対策の整備、国内外における発生動向の把握やポスター等による国民への情報提供を行っています。

政策紹介 2

健康長寿大国として、世界に誇れる日本を目指して

日本の「平均寿命」は世界最高水準となりました。

しかし、平均寿命の伸びに合わせ、疾病全体に占めるがんや循環器病などの「生活習慣病」の割合が増加し、約6割の方が「生活習慣病」が原因で亡くなっているのが現状です。

日常生活が制限されることなく生活できる期間である「健康寿命」を、平均寿命の伸び以上に伸ばし、より長く健やかで心豊かに生活できる社会を実現することが重要です。

Keyword ワクチン・ギャップの解消に向けて

予防接種は、感染症対策として最も基本的かつ効果的な対策の一つであり、国民の生命と健康を守る重要な手段です。しかしながら、副反応の問題などを背景に予防接種行政に対して慎重な対応が求められてきた経緯から、WHOが推奨しているワクチンが予防接種法の対象となっておらず、先進諸国と比べて公的に接種するワクチンの種類が少ない等の、いわゆるワクチン・ギャップの状況が生じています。

これに対応するため、平成25年度にヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がんの3ワクチンを新たに定期接種化しました。平成26年度は、さらに水痘、成人用肺炎球菌の2ワクチンについて定期接種化するため、必要な準備を進めています。



ワクチンの製造過程

このため、厚生労働省では、「運動」「食生活」「禁煙」という3つの具体的なアクションを掲げ、企業・団体・自治体等の健康づくりに関する取組を支援するための「スマート・ライフ・プロジェクト」を実施しています(賛同企業・団体数は、平成26年3月現在で1,723団体)。また、健康づくりに関する優れた取組を行う企業などを表彰する「健康寿命をのばそう! アワード」を創設し、優れた取組の普及・啓発に取り組んでいます。1人でも多くの方が、より長く、健やかで心豊かに生活できる「健康長寿大国」を目指し、重点的に取り組んでいきます。

政策紹介 3

難病にかかっても希望を持って生活するために

医療技術の進歩にもかかわらず、今の技術でも治療の難しい病気が依然として存在し、多くの患者さんが苦しんでいます。難病は、その確率は低いものの、誰にでも発症する可能性があり、根治が難しく、患者さんは長期にわたって病気と付き合っていかなければなりません。

そのため、患者や家族だけでなく社会全体で支援していくことが重要です。厚生労働省では、難病にかかっても地域で尊厳を持って生きられるよう、医療や研究開発の推進を図るとともに、福祉や雇用等との連携をとり、総合的な対策を推進しています。これらの施策を通じて、病気にかかっても希望を持って暮らせる社会の実現を目指しています。



「健康寿命をのばそう! アワード」の様子

平成25年度を振り返って

平成25年8月6日
広島平和記念式典

平成25年8月9日
長崎原爆犠牲者慰霊平和記念式典

平成25年11月11日
第2回健康寿命を伸ばそう! アワード ～受賞企業・団体・自治体が決定しました～

平成25年12月13日
厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会において、難病患者に対して官民が協力して取り組むべき改革の内容をまとめた「難病対策の改革に向けた取組について(報告書)」をとりまとめ